

# 日赤たいむ

Vol.48

平成30年  
春号



- 病院長就任にあたって ●新任医師の紹介
- 初診時選定療養費のお支払いについて
- 平成30年度赤十字講習会のお知らせ
- 栄養課おすすめ!簡単レシピ

# 病院長就任にあたつて

高山赤十字病院 病院長 清島 満



私は岐阜大学医学部を平成30年3月に定年退職し、4月より高山赤十字病院に院長として着任致しました。当院には昭和54年に半年間という短い間でしたが研修医として勤務していたこともあり、当時のことが大変懐かしく思い出されます。飛騨地区の中核病院として急性期医療の役割を担っていましたので、医師として貴重な体験をさせて頂いたことを今でも感謝をしています。

当院は前身の飛騨三郡大野郡病院から1922年(大正11年)に日本赤十字社に移管されましたのでもうすぐ100周年の大きな節目を迎えます。当院は「人道」「博愛」「奉仕」の赤十字精神に則り、飛騨地域の急性期医療、高度医療に貢献し、安全でより良い医療を提供することを病院理念としています。そしてその理念を実行するため「高度で安全な急性期医療の充実に努める」をはじめとして全部で10項目の使命(ミッション)を定めました。

これらは地域の中核病院であり赤十字病院でもある病院のミッションとして必要かつ十分なものです。そして人材の育成、医療機器の整備、就労環境の整備にも努めてきました。

さらに当院は救命救急センター、地域が

ん診療連携拠点病院、地域医療支援病院、へき地医療拠点病院、地域周産期母子医療センターの指定を受け、医療の確保と質の向上に尽力しています。そして院内では職員の合言葉として誠意(まごころ)、微笑(ほほえみ)、仁術(おもいやり)を掲げ、日々患者さんに接しています。

また当院では3年前より中期計画を策定し、年度ごとの評価も行っています。今年度から第二次中期計画に入りますが、「ふるさとを守る医療」を目指して]を長期ビジョンとして挙げています。誰もがニーズに見合った医療・介護サービスを受けることができる体制の整備は、安心して地域で暮らし、社会・経済活動を営む上での基盤になるものです。当院は「ふるさとを守る医療」を目指し、飛騨地域における医療の最後の砦としての使命を自覚し、その誇りを持ってさらに自分たちの子・孫の代まで地域の信頼を得る病院を築いていくことを目標にしています。

ただ当院にも課題はあります。飛騨圏域全体の人口10万人当たりの医師数が少なく、当院もその例外ではなく医師不足に悩んでおり、医師確保が喫緊の課題となっています。岐阜県は岐阜県全体の医師不足対策として岐阜大学医学部に平成20年度より地域枠を設けました。その第1期生10名は卒後4年経ち、ようやく第一線で活躍できるようになった頃です。これから毎年地域医療を志す若い医師が増えてくることになりますが、彼らが当院で働くことを進んで望んでくれるような魅力ある病院にしたいと考えています。幸い初期研修医はフルマッチで充足しているので後期研修の充実化など、様々な視点から受け入れ態勢を強化していくつもりです。

# 新任医師の紹介



耳鼻咽喉科

**高橋 洋城**(たかはし ひろき)

高山赤十字病院には今回で3回目の赴任となります。1回目は研修医、2回目は7年半前に高山赤十字病院から大垣市民病院に転勤し、今回戻って参りました。2回とも、高山赤十字病院のスタッフの皆さんには優しく接していただき、非常に働きやすく診療にあずからせていただくことができました。自分としては大垣で学んで来た成果を、飛騨地区の医療に役立てることができたらと考えています。今後ともご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願ひいたします。



外科

**佐野 文**(さの ぶん)

平成8年岐阜大学卒です。愛知県の総合犬山中央病院より転勤となり、当院へ赴任とさせていただきました。

高山の地域医療に貢献できるよう皆様と協力していければと思っております。宜しくお願い致します。



脳神経外科

**中川 二郎**(なかがわ じろう)

岐阜県立下呂温泉病院より着任致しました中川二郎です。旧神岡町出身、斐太高校、岐阜大学卒です。約30年ぶりに高山に戻ってきました。

地域に根ざした活動を行って行きたいと考えています。



整形外科

**石塚 恭平**(いしづか きょうへい)

2018年4月より岐阜大学医学部附属病院より赴任することとなりました。

まだまだ未熟な面もありますが、真摯に取り組み飛騨地方の医療を支えていきたいと考えております。元々神奈川県出身ということもあり、雪や熊には非常に不慣れですが、精一杯頑張ります。



放射線科

**永田 翔馬**(ながた しょうま)

放射線科3年目。普段はCT,MRI,RIの読影が中心となります。所見を余すことなく拾い上げ、鑑別診断を行うことで依頼医の診療の一助になれるよう頑張ります。

またIVRも可能な範囲で行ないので症例をお待ちしております。趣味はスキー、スノボなので高山にいる間にエンジョイしたいと思います。



産婦人科

**細江 美和**(ほそえ みわ)

岐阜県総合医療センターから来ました、産婦人科の細江美和と申します。

産婦人科医としてはまだ未熟な点が多いですが、飛騨地域の医療に少しでも貢献できるよう日々努力しています。今後ともよろしくお願ひ致します。



内科

**宇野 由佳里**(うの ゆかり)

4月より内科に着任致しました、宇野と申します。消化器内科をはじめとする内科系の診療をさせて頂きます。

飛騨地方の医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願ひ致します。



内科

**堀田 裕平**(ほった ゆうへい)

4月より高山赤十字病院に赴任致しました内科の堀田裕平と申します。

出身は岐阜県海津市で、母校は岐阜大学です。専門は糖尿病・内分泌疾患ですが、こちらでは広く内科全般を担当させていただきます。至らぬ点も多々あるかと存じますが、高山の医療に貢献できるよう尽力致しますのでどうかよろしくお願ひ申し上げます。

# 新任医師の紹介



小児科

間瀬 隆弘 (ませ たかひろ)

愛知県半田市出身です。岐阜大学を卒業して岐阜市民病院で初期研修を終え、4月から高山赤十字病院で小児科医としてのスタートを切りました。座右の銘は「笑う門には福来たる」です。

こどもたちの笑顔のために日々精進して参ります。よろしくお願ひ申し上げます。



研修医

伊藤 公大 (いとう こうだい)

4月より初期臨床研修医として働かせて頂く伊藤公大と申します。

未だ学生時代の意気抜けきらぬ若輩ではございますが、丁寧に指導してくださる先輩医師の方々と、頼れる同期の力をお借りし、2年間でできるだけたくさんのこと学ばせて頂く所存であります。至らぬ点が多くあるとは思いますが、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願ひします。



研修医

神品 壮史 (こうじな そうし)

はじめまして。4月から臨床研修医としてお世話になります神品壮史と申します。学生時代の実習を通して、高山の人々の暖かさに触れ、またここに戻ってこられたら良いなと思っておりました。

高山の医療に貢献できることに喜びと誇りをもって、日々努力していきたいと思っております。皆さまどうぞよろしくお願ひいたします。



研修医

坂口 賢太郎 (さかぐち けんたろう)

鳥取大学を卒業し、4月より初期研修医としてお世話になります。かねてから希望していた飛騨地域で医師としてのスタートをきることができ、大変嬉しく思っております。まずは魅力的な飛騨の文化・風土に触れる機会を多く作り、地域性を把握することも勉強の一つだと感じています。至らない点も多々あるかと思いますが、人一倍の努力で補っていきたいと思いますので、何卒宜しくお願ひいたします。



研修医

田中 亮太 (たなか りょうた)

4月より初期臨床研修医1年目としてお世話になっております、田中亮太です。

高山区石浦町出身で、斐太高校、福井大学を卒業しました。一時期、仙台、名古屋で暮らし、地元に帰ってくることができ嬉しい限りです。まだまだお役に立てないので、日々力一杯頑張ります。よろしくお願ひします。



研修医

釣餌 咲希 (つるえ さき)

4月から初期臨床研修医として勤務させていただきました釣餌咲希と申します。

今は周りの方々に支えられるばかりですが、一日でも早くこの地域の医療に貢献できるよう精進して参りますので、ご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます。



研修医

水野 朋紀 (みずの ともき)

4月から初期研修医として高山赤十字病院で働く水野朋紀と申します。高山赤十字病院は飛騨地方という広範囲な医療圏を持っており、様々な疾患・医療を学べると思い志望しました。

たくさんことを学んで高山の医療に貢献したいです。よろしくお願ひ致します。



研修医

山田 桃子 (やまだ ももこ)

4月より初期臨床研修医としてお世話になります、山田桃子と申します。

静岡県浜松市出身で、藤田保健衛生大学を卒業しました。慣れないことも多く、皆さんにご迷惑をおかけすることもあると思いますが、日々精進して参りますのでどうぞ宜しくお願ひいたします。

## 初診時選定療養費のお支払いについて

平成30年4月の診療報酬改定により、一般病床400床以上の地域医療支援病院では「初診に際し、他の医療機関からの紹介状無しに受診して頂く場合」は、原則として一定額以上の金額をご負担いただくことが義務化されました。

この制度に基づき、外来受診時(救急外来含む)において初診時選定療養費を下記のとおり徴収させていただく場合がありますので、ご理解をお願いします。

平成30年4月1日より

内容	金額(税別)
初診時選定療養費	5,000円 齒科の場合:3,000円

### 《徴収対象外》

- ①他の医療機関からの紹介状を持参された場合
- ②緊急やむを得ない場合
- ③当院の別の診療科に通院中の場合
- ④国の公費負担医療制度の受給対象の場合
- ⑤受診後に入院となった場合

## 平成30年度赤十字講習会のお知らせ

高山赤十字病院では、生命と健康を守るため、各種講習会を実施しています。どなたでも受講できます。今年度の開催日程は次の通りです。(問い合わせ先:社会課)

救急法	基礎講習	8月16日(木)
	救急員養成講習(2日間参加出来る方)	8月22日(水)・23日(木)
	救急員資格継続研修	9月13日(木)
幼児安全法	支援員養成講習	6月28日(木)・7月4日(水)・5日(木)
	支援員資格継続研修	平成31年2月14日(木)
	すくすく子育てサポート研修	6月12日(火)・20日(水)
健康生活支援講習	支援員養成講習	7月18日(水)・19日(木)・26日(木) 平成31年2月20日(水)・21日(木)・28日(木)
	支援員資格継続研修	平成31年2月13日(水)
	災害時高齢者生活支援講習	8月29日(水)
	こころとこころの架け橋講習	10月11日(木)
	癒やしのハンドケア	9月5日(水)
	リラクゼーション	9月6日(木)
	高齢者の自立を目指して	7月12日(木)
	認知症高齢者への対応	7月11日(水)
	こころのケア研修	10月18日(木)
防災ボランティア		

## 栄養課おすすめ! 簡単レシピ

豚しゃぶと春野菜の梅あえ (一人分348kcal 塩分1.8g)

### 材料(2人分) .....

- 豚肉しゃぶしゃぶ用 ……180 g
- グリーンアスパラ ……5本
- 新玉ねぎ……………1/2個
- 合わせ調味料(白いりごま…大さじ1/2 ごま油…大さじ1 めんつゆ…小さじ1)
- 梅干し……………2個
- かいわれ葉 ……適量

### 作り方 .....

- ①アスパラは根本のかたい部分の皮をむく。玉ねぎは薄切りにして約3分水にさらした後、ざるに上げて水気を切っておく。梅干しは種を除き、包丁で叩いて細かくする。
- ②アスパラを1分間塩ゆでして水にさらす。水切りを行い5mm幅で斜めに切る。沸騰したお湯(酒少々)に豚肉を3～4枚ずつ入れて色が変わったら取り出し、ペーパータオルで水気を拭いておく。
- ③ボウルに玉ねぎ、梅干し、合わせ調味料を入れて混ぜ合わせ、2を加えて和える。
- ④器に盛り、かいわれ葉を1～2cmの長さに切ってのせる。



# 外来初診担当医一覧表

※担当医は都合により変更になる事がございますのでご了承ください(平成30年4月1日現在)

診療科		月	火	水	木	金
内 科	消化器	高田 淳	今井 奨	浮田 雅人	白子 順子 宇野 由佳里	手塚 隆一
	呼吸器	_____	細江 敦典	川上 剛	_____	西尾 優
	内分泌	堀田 裕平	柴田 敏朗	_____	_____	藤澤 太郎
	血液	_____	_____	福野 賢二	_____	_____
循環器内科		久野 晋平	休診	堀部 永俊	休診	休診
小児科		山岸 篤至	臼井 新治 (受付 10:30まで)	熊谷 千紗	山岸 篤至	川尻 美和
産婦人科		細江 美和	休診(手術)	桑山 太郎	休診	矢野 竜一朗
外		井川 愛子	休診(手術)	佐野 文	足立 尊仁	白子 隆志
整形外科		前田 雅人	岩田 崇裕	休診(手術)	齊藤 満	藏満 紀成(1,3,5) 槇利衣(2,4)
脳神経外科		加藤 雅康	休診(手術)	熊谷 信利	竹中 勝信	野中 裕康
泌尿器科		小島 圭太郎	柚原 一哉	亀山 紘司	休診(手術)	小島 圭太郎(1,3,5) 亀山 紘司(2,4)
耳鼻咽喉科		高橋 洋城	川浦 僚	川浦 僚	休診(手術)	高橋 洋城
眼科		高井 祐輔	高井 祐輔	前田 美保子	休診	休診
皮膚科		市橋 直樹	市橋 直樹	市橋 直樹	市橋 直樹	市橋 直樹
心療内科(予約再診)		_____	_____	_____	_____	_____
歯科口腔外科		今井 努	大久保 恒正 (手術日)	大久保 恒正 (手術日)	今井 努	休診(手術)
放射線科		予約	休診	予約	休診	予約(不定期)

※再診は予約制ですので、ご了承ください

## 外来のご案内

診療受付時間 午前8:30から午前11:00まで  
 診療開始時間 午前9:00  
 休診日 土曜、日曜、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)、  
 日本赤十字社創立記念日(5月1日)  
 ※ただし、救急の場合は24時間対応しております。

**初診の方** 診察申込票に必要事項をご記入の上保険証、紹介状等を添えて新患者受付へお出し下さい。  
**予約の方** 予約票の時間にしたがって直接受診科へおこし下さい。

●電話予約センター **0120-214-489** 受付時間：午前8:30から午後4:00まで

※ただし初診の電話予約には紹介状が必要です。紹介状のない方は、当日受付窓口へお越し下さい。

**受診の際は必ず保険証のご提示をお願いします。**

## 「飛騨O<sub>2</sub>の会」 会のご案内

当院では、在宅酸素療法患者さんの患者会「飛騨O<sub>2</sub>の会」を発足し、活動しています。  
 病気に対する不安や意見を交換する会合や、交流の場を開くことによって、患者さん同士の親睦を図ることを目的に活動しています。

●活動：患者会総会、小旅行、語る会、親睦会、講演会、レクリエーション  
 (活動時は当院の医師、理学療法士、看護師、栄養士などが参加します)

●会費：年間1,000円

なお、会員は当院通院中の患者さんに限られており、入会の申し込みや詳しく聞いてみたいと思われる方は、健康相談室のスタッフにお問い合わせ下さい。

